



当行と交通銀行の提携について

北陸銀行
大連駐在員事務所
所長 清水賢一

1. はじめに

2008年12月、当行は交通銀行と業務提携いたしました。当行を通じて交通銀行を活用することで、お客さまの資金調達から余裕資金の運用、日系の金融機関が提供できない中国企業とのマッチング等、幅広くニーズに対応出来るように深耕を重ねております。

今回は、交通銀行との連携についていくつか紹介したいと思います。

2. 交通銀行について

交通銀行は1908年に設立された、100年以上の歴史を持つ中国5大銀行の一つです。中国資本の銀行としては、中国銀行に次いで2番目に国外に支店を設立しています。

2005年6月、中国資本の銀行として初めて香港証券取引所に上場し、2年後の2007年5月には上海証券取引所にも上場を果たしました。

【参考】

2014年12月営業収益1,760億元（約3兆5千億円）、純利益658億元（約1兆3千億円）、総資産6兆2千億元（約124兆円）、自己資本比率12.2% ～香港銘柄決算情報より～

3. 交通銀行大連分行について

大連事務所が普段窓口としているのが、交通銀行大連分行です。

現在の交通銀行大連分行は、かつての東洋拓殖株式会社の建物を使用しています。東洋拓殖株式会社は、戦前の日本における南満州鉄道（満鉄）と並ぶ二大策会社で、日露戦争後の1908年12月に設立、1945年の第二次世界大戦の終結まで京城府及び満州国・モンゴル・サハリン・南洋諸島・ミクロネシアに存在した日本の特殊会社です。大東亜圏内の政策に関して特殊な利権を保有した会社で、伊藤博文も設立に関与しました。



（交通銀行 大連分行正面）

交通銀行大連分行のある中山広場には、1908年から1935年までに、主に日本人建築家の設計によるルネッサンス様式やゴシック様式などの建物が10棟建てられ、現在まで大連の代表的な景観として保護されています。

(中山広場 手前:大連賓館、
奥:中国工商銀行)



交通銀行大連分行には自動CD（クレジットカード）作成機やネット登録の機械、自動伝票の仕組み（電子ペンで同意、不同意をチェック）が用意されています。カウンターには小型カメラが設置され、必要写真も即座に撮影することができます。大連分行には設置されていませんが、ロボットによる受付を行う店舗もあるそうです（ソフトバンクのペッパーのようなロボットが顧客ニーズに対応します）。



(窓口)



(ネット登録)



(VIPルーム)



(ロビーにて)

* 2015年11月 銀行団訪問

4. 交通銀行との連携

(1) 大連進出企業向けセミナーの開催

大連進出企業向けに交通銀行は何が出来るのか、具体的な内容について紹介していただきました。

第43回大連富山企業会セミナー 北陸銀行と交通銀行によるコラボ講演を実施



交通銀行孙总经理关于海外当地法人的资金筹措及相关业务进行介绍,北陆银行的金秘书现场翻译。

問合せ

富山県大連事務所
☎ 8368-7879

7月7日、森茂大厦にて開催され20名が参加。セミナーでは、北陸銀行大連事務所長清水賢一氏と交通銀行大連分行国際業務部総経理孫慶久氏を講師に迎え、海外現地法人の資金調達に対し対応する業務内容や取扱商品について質疑応答を交え解説を行った。

(大連地元紙 Conciiergeにて)

(2) 大連進出企業への中国企業の紹介

例えば、日系大手メーカーから販売先として中国企業を紹介してほしいというニーズにも対応しております。人民元高円安の影響で中国の国内市場に目を向けざるを得ない日系企業が増える中、中国企業との取引ニーズはますます拡大していますが、日系の銀行や取引先同士の信用情報では限りがあります。こうした中、当行は交通銀行と提携を結ぶことにより、交通銀行の取引先で信用のある企業を日系企業に紹介することができるようになりました。

5. 最後に

大連には日本各地の企業、約1,800社が集結（大連日本商工会登録企業数）し、各地の地方銀行や県事務所等もごさいます。中国企業との繋がりはもちろんのこと、大連で日本各地の企業との取引拡大のチャンスも得られますので、是非活用してみてください。

<ご注意>文中意見は筆者の個人的見解であり、北陸銀行としての見解の反映ではありません。当レポートは作成時点の経済状況に基づき、情報提供のみを目的に作成したものです。

記載内容についてはご利用者のご判断と責任のもと、ご利用くださるようお願いいたします。

ほくりく長城会

長城メール

発行：北陸銀行 ほくりく長城会事務局
〒920-0024 金沢市西念1-1-3 コンフィデンス4F
(株)人材情報センター内
TEL: (076)254-6500 FAX: (076)254-6565
E-mail: info@chojo-hokugin.jp